



佛事の常識・非常識



Q:お葬式の後、初七日はなぜ引き上げる? A:毎週のお勤めに来られない方のためです。

どなたかが亡くなると、まず枕経といって、故人の枕もとでお勤めをして、お通夜・お葬式が勤まります。そして火葬場で荼毘にふします。最後に遺骨を拾って帰ると、初七日を繰り上げて勤めるのが一般的になってきています。もともと初七日とは、亡くなった命日を1日と数えて七日目が初七日です。故人が七日ごとに閻所を通過して次の生へと生まれ変わるまで中ぶらりんの期間＝中陰が「十王経」に説かれています。この中陰が満了するのが四十九日・満中陰です。では、なぜこの初七日を引き上げるのでしょうか?遠い親せきなどは毎週お参りできないので、葬儀の後引き上げる形でお参りさせて頂くのです。毎週お参りできるに越したことはありませんが、物理的に難しい場合には、ありがたいご縁になります。一方ご近所の方は、毎週お参りして故人様から伝えられたことや教えられたことを偲び、仏教の教えに触れるまたとないチャンスにしてください。徳成寺ではお七日の読経の後に、仏事のお話をしています。それが何よりの供養になります。皆さんからの質問お待ちしております。

寺ともさん・ごほれ話 ようやく涼しくなり、秋らしくなってきましたね。先月のお盆のことですが、お参り先の奥様が「お寺にはたくさん動物がいるんですね」と不思議そうに尋ねられました。下のペットちゃんのコーナーを誤解しておられたご様子でした。ちなみに徳成寺で動物は飼いたいんだけど飼っていません。この間はアメリカから寺ともさんが来て下さいました。今年の1月号のかわら版で紹介した Junko Uehara Moran さんです。久しぶりに日本に帰国なさってお墓参りなどなさいました。今 Junko さんは自閉症の方の介護や療養のお仕事をなさっているそうで、子育てしながら勉強とお仕事とに奮闘中です。お話を聞きながら、才能と意欲のある方は、どこに居ても花を開かせるのだなーと感心いたしました。またお参り先で、照明器具が点灯しなくなって困っていたおじいちゃんがいて、「修理のできる電気屋を呼んでくれ」と言われたので、携帯で知り合いの電気屋さん呼んで差し上げました。「いい電気屋さんや」と喜んでおられました。何でもおっしゃって下さいね♪

名前: リリー/ラック/ルイ
マロン 性別: ♀♂♀♂
色 白/黒/白黒/茶色
お年: 7/7/4/4 歳
種類: チワワ
好物: キャベツなど野菜
苦手: ハエ
住所: 国方さん宅(高松市)
性格: 神経質・自己中心的

ご自慢のペットちゃん



エピソード: 先月に引き続き、国方さん宅のチワワ家族のエピソードをご紹介します。東京の娘さんからお電話があると、受話器を目の前に置いて、お嬢さんといっしょにおしゃべりを楽しんだそうですよ。歌を歌うこともあるのだとか。よっぽどワンちゃんたちには嬉しいのでしょうかね。返事をする時には「ハーア・ハーア」と返事するそうです。お出かけ散歩は大好きで、勝手口に座って待ちますよ。特に下ろしてくれる「ジョイ」へのお出かけが大好きです♡

@みなさんのご自慢のペットちゃんを募集しています

NHK高松放送ゆうどき香川ニュース610 ↓7/24

↓四国新聞おりーぶ通信 9/7



NHK 島アナから
「皆さん楽しそうに布ぞうりを作る姿が印象的



でした」というコメントを頂き、新聞に載りました。

おまけ

見習い警察犬「まほちゃん」は
写真でおみりも実物の方が何倍も
美人でした♪ 来年には「まほちゃん」
の映画が出るそうです。楽しみにね♡

@かわら版不要の方は恐れ入りますが
087-821-6348へご連絡を。